

アクセス解析ソフトウェアQA ZERO(SaaS型)利用規約

株式会社ウェブジョブズ(以下「当社」といいます)は、「QA ZERO」を当社サーバー契約のレンタル形態(SaaS型)(以下「本サービス」といいます)で提供いたします。本サービスは、従来のサーバーインストール型のアクセス解析ソフトウェア「QA ZERO」(以下「本ソフトウェア」といいます)を当社サーバー契約形態として提供するものであり、お客様のウェブサイトへのアクセス状況を収集・分析し、ウェブサイトの改善に役立つ情報を提供します。

本規約は、お客様と当社との間の本サービスの利用に関する一切に適用されます。お客様は、本サービスの利用開始前に、本規約の内容をよく読み、同意の上でご利用ください。

本サービスは、当社がクラウドインフラの提供および運用管理を行うSaaS型の提供形態です。基本契約の定めと本規約の定めが異なる場合は、本規約が優先して適用されます。

第1条(定義)

本規約において使用する以下の用語の定義は、次に定めるところによります。

- 「当社」とは、株式会社ウェブジョブズをいいます。
- 「お客様」とは、本規約に同意の上、当社と本サービスの利用契約(以下「本契約」といいます)を締結した法人または個人をいいます。
- 「本サービス」とは、当社がSaaS型で提供するアクセス解析サービス「QA ZERO」をいい、その内容は以下の通りです。
 - ウェブサイトアクセス状況の収集・分析機能
 - 分析結果のレポート表示機能
 - 本サービスに関連するアップデートおよびメンテナンス
 - 本サービスに関するお問い合わせ対応
- 「本ソフトウェア」とは、当社が開発し、本サービスの提供に利用するソフトウェア、プログラムその他一切の著作物をいいます。
- 「知的財産権」とは、著作権、特許権、実用新案権、意匠権、商標権、その他の知的財産権(それらの権利を取得し、またはそれらの権利について登録等を出願する権利を含みます)をいいます。
- 「データ」とは、本サービスの利用を通じて収集、生成、処理、または保存される、ウェブサイトのアクセス状況、お客様による本サービス上での設定内容、その他一切の情報を含みます。
- 「基本契約」とは、当社が別途定めるソフトウェア使用許諾およびサービス契約書をいいます。

第2条(利用契約の成立)

本契約は、お客様が本規約の内容に同意の上、当社所定の方法で利用申し込みを行い、当社がこれを承認した時点で成立するものとします。

当社は、以下のいずれかに該当する場合、お客様の利用申し込みを承認しないことができるものとし、承認しない場合、その理由を開示する義務を負いません。

- 利用申し込みの内容に虚偽、誤記または記載漏れがある場合
- お客様が未成年者、成年被後見人、被保佐人または被補助人のいずれかであり、法定代理人、後見人、保佐人または補助人の同意を得ていない場合
- 反社会的勢力等(暴力団、暴力団員、右翼団体構成員、反社会的勢力と密接な関係を有する者その他これらに準ずる者をいいます。)に該当する場合
- 過去に本サービスの利用を停止されたことがある場合
- その他、当社が本サービスの利用を適当でないと判断した場合

第3条(本サービスの利用)

お客様は、本契約の成立後、当社が別途定める方法により本サービスを利用することができます。
お客様は、本サービスの利用にあたり、以下の行為を行ってはならないものとします。

1. 当社または第三者の知的財産権、プライバシー権、名誉を侵害する行為
 2. 法令または公序良俗に反する行為
 3. 本サービスの運営を妨害する行為
 4. 本サービスのセキュリティを侵害する行為
 5. その他、当社が不適切と判断する行為
-

第4条(料金および支払い方法)

1. 本サービスの利用料金は、別途当社が定める料金表に記載するものとします。
 2. お客様は、当社が別途定める支払い方法により、利用料金を支払うものとします。
 3. お客様が利用料金その他本規約に基づく金銭債務の支払を遅滞した場合、お客様は、支払期日の翌日から完済の日まで、年14.6%の割合による遅延損害金を支払うものとします。
 4. 当社は、事業上の理由により、本サービスの料金を変更することができるものとします。料金の変更を行う場合、当社はお客様に対し、変更の適用開始日を含む少なくとも60日前に、当社が定める方法で通知を行います。
 5. お客様は、本サービスの利用開始後、本サービスを利用できなかった場合または本サービスの提供に瑕疵があった場合であっても、利用料金の支払いを拒むことができないものとします。ただし、当社に故意または重大な過失がある場合は、この限りではありません。
-

第5条(データの取扱い)

1. 本サービスを通じてお客様が収集、生成、処理、保存したデータの所有権はお客様に帰属します。ただし、当社は、本サービスに関連して保存されたデータの保全について一切の責任を負わないものとし、データの消失、毀損に関して当社は責任を負いません。お客様は、自らの責任において管理画面で保存できるデータの適切な保管を行うものとします。
 2. 当社は、お客様が本サービスを利用するために提供されたデータを、サービス提供の範囲内で利用する非独占的な権利を有します。これには、以下の目的のためのデータ利用が含まれますが、これに限定されません。
 - 本サービスの提供および機能改善
 - サービスに関連するサポートの提供
 - 法令に基づく要求への対応
 3. 当社は、法令に従い、お客様のデータを適切に管理し、プライバシーおよびデータ保護に関する法令を遵守します。
 4. 当社は、お客様の事前の同意なく、第三者に対してデータを開示または提供しません。ただし、法令に基づき開示を求められた場合、または裁判所や公的機関から開示を求められた場合は、この限りではありません。
 5. 当社は、データのバックアップを毎日1回作成し、バックアップデータを30日間保存します。お客様は、当社の責に帰すべき事由によらずにデータが消失、毀損した場合でも、当社に対して損害賠償を請求できないものとします。
 6. お客様は、本サービスの解約後、当社が別途定める期間内に、当社の管理するシステム上のデータを削除するものとします。削除されたデータは復元できないものとします。
-

第6条(データ保護)

1. データの保存期間は2年間とし、保存期間の延長をご希望の場合はその時の時勢にあわせて見積・有償にて対応可能とします。
2. 当社は、以下のいずれかに該当する場合、本サービスの提供を中断または停止することがあります。
 - 本サービスの定期メンテナンスを実施する場合
 - システムの障害復旧、または障害回避のために必要な場合
 - 火災、停電、地震等の災害が発生した場合

- その他、当社が本サービスの提供を困難と判断した場合
 - 3. 当社は、本サービスの提供の中断または停止により、お客様に損害が生じた場合であっても、その責任を負わないものとします。
 - 4. 当社は、本サービスの提供の中断または停止を行う場合、事前にその旨をお客様に通知するものとします。ただし、緊急の場合は、この限りではありません。
-

第7条 (PV数の制限)

1. 本サービスには、プランに応じて月間PV(ウェブサイトの閲覧回数)の上限が設定されています。
 2. お客様が契約するプランに定める月間PVの上限を超えた場合、当社は上限に達した翌日から当月末日まで、計測を停止することができるものとし、翌月の1日より計測が再開されます。
 3. お客様が契約するプランに定める1日のPVまたはUUの上限は、プランに定める月間上限の10分の1とします。この上限を超えた場合、当社は、当社の情報システムを保護するため、当社の判断でお客様に予告なく速やかに計測を停止することができるものとし、翌日から計測を再開することができます。
 4. 月間PVの上限を超える可能性がある場合、お客様は当社と協議の上、上位プランへの変更を申し込むことができ、当社はこれに対して合理的な範囲内で対応します。
 5. 上限を超えた際に発生する計測の停止によるデータの欠損について、当社は一切の責任を負わないものとします。お客様は、上限を超えないようにするため、適宜プランの見直しを行う責任を負います。
-

第8条 (サービスの変更・廃止)

1. 当社は、お客様に事前に通知の上、本サービスの内容を変更することがあります。
 2. 当社は、事業上の都合により、お客様に事前に通知の上、本サービスの全部または一部を廃止することがあります。
-

第9条 (保証の否認および責任の制限)

1. 当社は、本サービスについて、その完全性、正確性、信頼性、有用性、特定の目的への適合性、セキュリティの確保その他いかなる保証も行わないものとします。
 2. 当社がお客様に損害賠償責任を負う場合があったとしても、当社が負う累積的な責任の総額は5万円を限度とします。ただし、当社の故意又は重過失による場合を除きます。
-

第10条 (知的財産権)

1. 本ソフトウェアおよび本サービスに関する一切の知的財産権は、当社に帰属するものとします。
 2. お客様は、本規約で認められた場合を除き、本ソフトウェアおよび本サービスに関する知的財産権を使用、複製、改変、翻案、翻訳、頒布、公衆送信、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルその他、当社の知的財産権を侵害する一切の行為を行ってはならないものとします。
-

第11条 (秘密保持)

1. お客様および当社は、本サービスの利用に関連して相手方から開示された情報のうち、秘密情報(相手方が「秘密情報」として指定した情報およびその性質上または開示の状況により秘密と認められる情報をいいます。)を、相手方の書面による事前の承諾なく、第三者に開示または漏洩してはならないものとします。
2. お客様および当社は、相手方から開示された秘密情報を、本契約に基づく義務の履行または権利の行使以外の目的で利用してはならないものとします。

第12条(反社会的勢力の排除)

- お客様は、現在、反社会的勢力等(暴力団、暴力団員、右翼団体構成員、反社会的勢力と密接な関係を有する者その他これらに準ずる者をいいます。)に該当しないこと、また、将来にわたっても該当しないことを表明し、保証するものとします。
- お客様が前項の表明および保証に違反した場合、当社は、何らの催告を要することなく、本契約を解除することができるものとします。

第13条(契約の解除・解約)

- 当社は、お客様が以下のいずれかに該当する場合、何らの催告を要することなく、本契約を解除することができるものとします。
 - 本規約のいずれかの条項に違反した場合
 - 支払停止、破産、民事再生、会社更生、特別清算その他これらに類する手続の開始を申し立てた場合
 - その他、当社が本サービスの利用を適当でないと判断した場合
- 当社は、本契約を解除した場合、お客様に損害が生じたとしても、その責任を負わないものとします。
- お客様による解約については、基本契約の定めに従うものとします。

第14条(損害賠償)

お客様が本規約のいずれかの条項に違反した場合、または本サービスの利用に関連して当社に損害を与えた場合、お客様は、当社に対し、その損害を賠償するものとします。

第15条(本規約の変更)

当社は、必要と判断した場合には、お客様に事前に通知の上、本規約の内容を変更することができるものとします。変更後の本規約は、当社が別途定める日から適用されるものとします。

第16条(準拠法および合意管轄裁判所)

本規約の成立、効力、解釈および履行については、日本法を準拠法とします。お客様と当社との間で訴訟の必要が生じた場合、当社本店所在地(兵庫県神戸市中央区)を管轄する簡易裁判所または地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とするものとします。

以上
2024年2月1日制定
2026年3月1日改定
2026年4月1日改定